

# 王地山焼稲荷社神酒瓶

おうじやまやきいなり  
しゃみきびん

市指定  
所在地：後川中



嘉永7年（1854）清陰寺の稲荷社に奉納された一対の神酒瓶である。

染付で「稲荷社」の銘と玉が描かれている。高台裏には「嘉永七年甲寅年六月王地山焼太良兵衛代施主西垣太良兵衛」の紀年と施主の銘がある。西垣屋太良兵衛は、一時王地山焼の製作と販売の座元になったことがある。彼は稲荷社に神酒瓶を奉納する前年、黒岡春日神社にも同形の神酒瓶を奉納している。

「王地山焼」の名前で呼ばれていたことを確証する貴重な資料である。